

このたびは北海道夕張高等養護学校ホームページをご覧いただきまして誠に感謝申し上げます。

夕張高等養護学校は、平成 13 年に夕張市千代田に開校し、今年度26年目を迎えることとなりました。26年の間、本校はここ空知管内の夕張市で地域の方々のお力添えのもと教育活動を続けてまいりました。

令和 6 年度より本校は開校から設置していた学校教育目標を時代の変遷にしなやかに対応して「**Believe in yourself**」～協働・チャレンジ～輝きながら、夢をもって歩む人を育てるとしました。

この目標には、自分を信じ、それぞれの夢を追いかけて、将来の自己実現のために一人ではなく皆で協働してチャレンジしていこうという意味が込められています。

校章には、石炭の「六角形」、夕張と養護学校の頭文字の「Y」、「教育、医療、福祉」の 3 つの六角形、真ん中の丸は「生活する力」として、開校から本校が夕張にある意味が力強く表されています。

そして、校歌には「希望に燃えて 明日に向かって 元気よく」「胸を張り 朗らかに 鍛え合う」「大きく育つ 優しく育つ 豊に育つ」と、生徒たちの目指す理想像が歌詞の中に描かれています。

本校が開校より、地域と共にあり続け、生徒たちの自立と社会参加を目指し、生徒・職員がチャレンジする心を失わずに在り続けられていることは、今まで本校で学んできた生徒たちの純粋さと日々の努力はもちろんですが、それを支えていただいている保護者の皆様、そして関係機関の方々や地域の皆様の本校の教育活動に対する心温まるご理解のおかげであることを疑う余地はありません。

これからも学校に関わる全ての方々に、今後とも本校教育活動に対する変わらぬご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

生徒たち一人一人がそれぞれに輝いて、個々の自己実現に向かって素敵な人生を歩んでくれることで、夕張高等養護学校もまた輝き続けていくことを願っています。

令和8年度の夕張高等養護学校は、生徒たちの自己実現とその先にある幸せに向かって、関わる者全員で生徒たちが輝きながら夢を持って歩むことのできる人になっていくことを願い努めてまいります。

そのために生徒、保護者、地域そして学校が対話を通してつながり続け、共に連携協働しながら生徒を真ん中においた丁寧な教育活動をこれからも創造していきたいと思っております。

どうぞ、今後とも本校教育活動にご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和8年4月1日

北海道夕張高等養護学校学校長 源 一 広